

## 8,000Bq/kg 以下の農林業系廃棄物の処理意向調査について

平成 29 年 6 月 18 日 宮城県環境生活部循環型社会推進課

## 1. 趣旨

8,000Bq/kg 以下の農林業系廃棄物について、今後の処理方針検討のため、現時点での各市町村の処理意向（堆肥化・すき込み・林地還元・焼却等）を調査したものの。

## 2. 調査対象等

## (1) 調査対象

8,000Bq/kg 以下の農林業系廃棄物（総量 36,045 トン<sup>※</sup>）を保管している 26 市町村

## (2) 調査期間

平成 29 年 5 月 11 日（木）～5 月 26 日（金）

## (3) 調査内容

調査対象の市町村に対して、保管している農林業系廃棄物の種別ごとの現時点における今後の処理予定が、①農林地還元（堆肥化・すき込み・林地還元）、②焼却、③未定のいずれに該当するかを調査

## 3. 調査結果

処理予定	処理予定量（市町村数は重複あり）
①農林地還元	6,397 トン（16 市町村）
②焼却	14,992 トン（10 市町村）
③未定	14,656 トン（9 市町村）

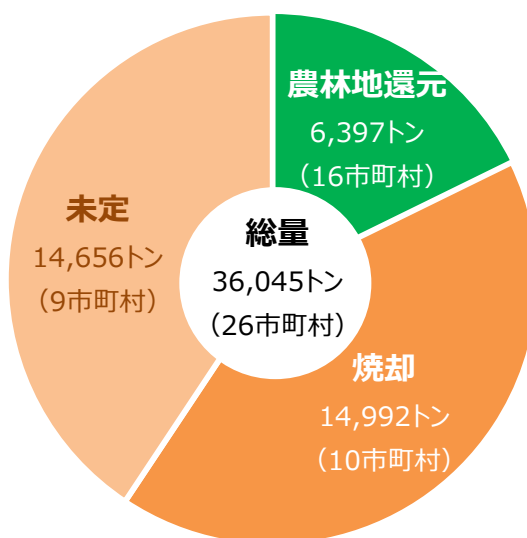


図 意向調査の結果

※ 平成 28 年 11 月 3 日（第 11 回宮城県指定廃棄物等処理促進市町村長会議）に報告した県測定分の速報値から、検出下限値や端数処理方法、水分補正の取り扱いの統一などを精査した確定値。

県測定分の 8,000Bq/kg 以下の農林業系廃棄物は 34,007 トンから 34,079 トン（国測定分 1,966 トン＋県測定分 34,079 トン＝36,045 トン）に増加。（参考資料参照）